

# 学校目標 純朴にしてたくましい子ども

令和7年度  
学校だより No.11

# 北山っ子

茅野市立北山小学校  
令和8年2月27日(金)  
校長 宮坂 哲生

2学期に実施した、学校評価アンケートの集計結果をご報告します。ご協力、ありがとうございました。

## 《保護者アンケート集計結果》

\*あてはまるところに○をつけてください。(回答数 5年度93、6年度80、7年度76)  
A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

		(%)				
質 問 項 目		A	B	C	D	
1	お子さんは、学校生活に明るく元気よく取り組んでいる。	7年度	60	34	5	1
		6年度	65	35	0	0
		5年度	67	31	2	0
		7年度	40	39	20	1
2	お子さんは、進んで学習に取り組み、分かる楽しさを感じている。	6年度	41	44	13	2
		5年度	45	46	8	1
		7年度	39	51	9	0
		6年度	50	48	2	0
3	お子さんは、友だちの気持ちを考え、関わり合い支え合っている。	5年度	59	37	4	0
		7年度	23	58	18	1
		6年度	35	51	14	0
		5年度	34	46	20	0
4	お子さんは、やるべき事に向き合い、粘り強く取り組んでいる。	7年度	33	53	14	0
		7年度	49	36	14	1
		6年度	50	48	2	0
		5年度	63	34	3	0
5	お子さんは、自分の興味・関心をもったことを、進んで追究しようとしている	7年度	38	53	9	0
		6年度	48	50	2	0
		5年度	50	47	3	0
		7年度	49	38	9	4
6	学校全体の雰囲気は活気があり、お子さんにとって楽しい学校となっている。	6年度	61	34	4	1
		5年度	71	23	5	1
		7年度	47	45	8	0
		6年度	69	30	1	0
7	学校の子どもの関係は、友だちと仲良く共に伸びようとする関係になっている。	5年度	76	19	5	0
		7年度	53	37	9	1
		7年度	50	43	7	0
		6年度	63	26	11	0
8	学校は、一人一人のよさをみとめ、子どもが成長できるように適切に支えている。	5年度	60	33	7	0
		7年度	29	53	17	1
		6年度	36	51	13	0
		5年度	26	55	19	0
9	学校は、お子さんの健康や安全、友だち関係についてじゅうぶん配慮している。	7年度	29	30	36	5
		6年度	28	39	30	3
		5年度	32	34	29	5
		7年度	53	37	9	1
10	学校は、地域やご家庭に開かれた学校づくりを行い、適切に情報を伝えている。	7年度	50	43	7	0
		6年度	63	26	11	0
		5年度	60	33	7	0
		7年度	29	53	17	1
11	お子さんには、北山の自然、文化、人、ものから学び、地域の良さを感じている。	6年度	36	51	13	0
		5年度	26	55	19	0
		7年度	29	30	36	5
		6年度	28	39	30	3
12	お子さんには、自分から気持ちの良いあいさつをする習慣が身についている。	5年度	32	34	29	5
		7年度	53	37	9	1
		7年度	50	43	7	0
		6年度	63	26	11	0
13	お子さんには、本に親しみ進んで読書をしようとする習慣が身についている。	5年度	60	33	7	0
		7年度	29	53	17	1
		6年度	36	51	13	0
		5年度	26	55	19	0
14	お子さんは、学校職員から体罰やハラスメントを受けたと知っている。	7年度	29	30	36	5
		6年度	28	39	30	3
		5年度	32	34	29	5
		はい	2.6%	いいえ	97.4%	

## 《保護者アンケート考察》

◇評価項目2, 6, 8, 9の数値の減少は職員全体で真摯に受け止め、評価の向上につながるよう、以下のように職員間で共通理解を図ります。

### 「評価項目2: 学習面」

職員間で授業力向上の研修を行い、①子どもたち自身が「学びたい」と感じる学習問題や学習課題設定の工夫、②友だちと関わり合って課題を解決していく等の追究場面を工夫することで、粘り強く学習に取り組む喜びを育てていきます。

### 「評価項目6: 楽しい学校」「評価項目8: 児童支援」「評価項目9: 健康・安全・友だち関係への配慮」

改めて「子どもたちの声に真摯に耳を傾ける姿勢」を全職員の共通の意識としていきます。具体的には、学期毎に位置づけている相談週間以外にも、日々の生活の中で、ドリルタイムなどを活用して担任が一人一人と話をする場面を設定します。その中で、一人一人の思いを受け止め「学校が楽しい」と感じられるよう、子どもたちの成長を支えていきます。

◇「評価項目12: あいさつ」に関しては、児童会活動を中心にあいさつ運動を進めています。今年度も来校されたお客様や講師の先生方からは「あいさつが素晴らしいですね」と、何度もお褒めの言葉をいただいています。子どもたちがあいさつのよさに気づくことができるように、より一層あいさつの輪が広がっていくように、引き続き児童会を中心に取り組みを進めていきます。一方で、いつでも“自ら気持ちのよいあいさつ”や“元気にあいさつ”ができるとは限りません。そうしたときにはご家庭でも無理をさせずに子どもたちの心に寄り添っていただきますようお願いいたします。

◇「評価項目13: 読書」・「読書」は茅野市が教育の柱としている活動です。学校では毎朝、読書の時間を10分間設けて「本の世界に浸る」取り組みや、図書館を活用する学習に取り組んでいます。調べる学習や教師・友だちからの本の紹介等を通して、さらに本の世界が深まるよう支援していきます。ご家庭においても「家庭読書の日」を活用し、本を通してお子さんと向き合っただけましたら幸いです。

◇「評価項目14: 学校職員の体罰やハラスメント」に関しては、「はい」の回答が2件寄せられました。該当の児童2名に確認したところ、両名とも「授業中にクラス全体で大きな声で注意された。」とのことでした。子どもたちに対する接し方や声の掛け方、全体指導のあり方についても、職員全体で研修を行い、適切な対応ができるよう共通理解を図ってまいります。指導の見直しにつながるご指摘をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 《児童アンケートの集計結果》

		*あてはまるところに○をつけてください。(回答は、%表記) A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない				
	質 問 項 目	年度	A	B	C	D
1	学校は楽しい。	7年度	49	31	15	5
		6年度	53	38	8	1
		5年度	62	28	8	2
2	大きな声で、はっきりとあいさつをしている。	7年度	44	41	12	3
		6年度	38	48	13	1
		5年度	48	44	6	2
3	チャイムや放送で席に着いている。	7年度	57	36	3	4
		6年度	47	47	6	0
		5年度	62	33	3	2
4	授業の中で勉強がわかって楽しい。	7年度	52	32	12	4
		6年度	49	38	10	3
		5年度	54	35	6	5
5	友達と一緒に活動したり、話し合ったりすることは楽しい。	7年度	79	17	4	0
		6年度	69	28	2	1
		5年度	74	23	2	1
6	挑戦してできるようになったり、興味・関心のあることや知らないことを自分で調べてわかるようになったりすることは楽しい。	7年度	53	40	6	1
		6年度	62	31	7	0
		5年度	73	23	2	2
7	学校生活の約束(ルール)を守れている。	7年度	61	34	5	0
		6年度	53	44	3	0
		5年度	61	36	2	1
8	学校生活で、いやな思いをしていない。	7年度	49	32	13	6
		6年度	57	29	9	5
		5年度	51	28	9	12
9	学校生活で、いやな思いをさせていない。	7年度	73	21	3	3
		6年度	60	31	6	3
		5年度	62	20	9	9
10	すすんで読書をしている。	7年度	62	27	8	3
		6年度	63	28	6	3
		5年度	61	32	5	2
11	ドリルに集中して取り組んでいる。(漢字練習、計算練習)	7年度	62	28	8	2
		6年度	54	35	10	1
		5年度	60	34	4	2
12	清掃では時間いっぱい仕事を見つけて取り組んでいる。	7年度	67	26	6	1
		6年度	63	30	6	1
		5年度	61	35	3	1
13	学校行事や学年行事に楽しく参加できた。	7年度	69	27	3	1
		6年度	70	24	5	1
		5年度	75	20	3	2
14	地域の人に教えてもらったり、地域のことを学んだりすることは、楽しい。	7年度	57	31	8	4
		6年度	54	34	10	2
		5年度	70	26	4	0
15	ふわふわ言葉(優しい言葉・丁寧な言葉)をたくさんかけてあげることができた。	7年度	54	44	2	0
		6年度	51	45	4	0
		5年度	57	36	5	2
16	4月から今まで、先生から大声で怒鳴られたり、体罰やいやがらせを受けたりした。		はい 2.8%	いいえ 97.2%		

### 《児童アンケートの考察》

- ◇「評価項目1:学校は楽しい。」「評価項目8:学校でいやな思いをしていない。」について「C:あまりそう思わない」の数値が増加する結果となりました。他項目においては「A:そう思う・B:だいたいそう思う」を合計するとおおむね昨年度並みの数値となりました。各項目で「B:だいたいそう思う」や「C:あまりそう思わない」の数値が増加している点につきましては、『学校の取り組み』を改めて見つめ直していくべき課題であると捉えております。「子どもたち一人一人の心に丁寧に寄り添っていくこと」を全職員で再度確認・徹底し、一つの教育活動に真摯に取り組んでいきます。
- ◇「評価項目1」、「評価項目8」への具体的な対応として、保護者アンケートでの記載のとおり、学期毎に位置づけている相談週間以外にも、日々の生活の中で担任や職員が一人一人の児童と話をする機会を設けてまいります。一方で「評価項目9:学校生活でいやな思いをさせていない」については数値の向上がみられます。北山小学校ブランドデザイン『育みたい子どもの姿』の一つに「人も自分も大切に」を掲げ、今年度の重点「自分の言葉で伝えよう 自分の考え 友だちのよさ」に職員で取り組んできた成果と考えます。「評価項目8」「評価項目9」どちらについても、子どもたちが「A:そう思う・B:だいたいそう思う」と感じるようになるよう、学校全体で「やさしい言葉づかい・ていねいな言葉づかい」の取り組みを進めたり、「悩みや困っていること」に対して相談に応じたりする体制づくりを整えていきます。
- ◇「評価項目14:地域の人に教えてもらったり、地域のことを学んだりすることは、楽しい」では、「C:あまりそう思わない」「D:そう思わない」と回答した児童の割合が昨年度と同数となっています。「地域と共にある学校」として「地域を知る」「地域を学ぶ」取り組みに力を入れていますが、一方で、「押しつけの学び」とならぬよう、心がけていきます。子どもたちの中から「好き」や「楽しい」、「なぜ?」「もっと知りたい!」という願いが湧いてくるような「地域の学び」を引き続き工夫していきます。保護者の皆様にもお力をお借りする場面が多々あるかと思えます。ご協力をよろしくお願いいたします。
- ◇「4月から今まで、先生から大声で怒鳴られたり、体罰やいやがらせを受けたりした」の項目では3名の児童が「はい」と回答しました。それぞれの件について教頭が本人から聞き取ったところ、「先生の女子に対する声掛けと男子に対する声掛けが違うと感じた(1名)」、「クラス全体で大きな声での指導があった(2名)」とのことでした。体罰と認められるものはありませんでしたが、ていねいな言葉づかいを心がけ、子どもたちの思いを丁寧に受け止めることができるよう、職員間で意識を高め合っていきます。

北山小学校の教育活動に関しまして、多様なご意見をいただきました。ありがとうございます。また、職員に対しては温かな励ましの言葉を多くいただきましたことに改めて感謝を申し上げます。いただきましたご意見に関しましては、個別に回答できるものは個別に回答をさせていただきました。地域や市教育委員会と検討の上で、対応可能なものにつきましては、手続きを踏まえて対応してまいります。PTAの皆様と協力して進めていく内容に関しましては、PTA常任委員会やPTA総会でお計りして進めていきます。

保護者の皆様、地域の皆様に支えられて北山小学校の教育活動は成り立っています。来年度も引き続き、「地域を知る」「地域を学ぶ」取り組みを大切にして、「北山を愛する子どもたち」を育ててまいります。皆様のお力をお借りする場面が多々あるかと思えますが、その際には、ぜひご協力をお願いいたします。お気づきの点がございましたら、いつでも学校にお知らせください。